



宿泊体験教室：5年生



# ほしな

第6号

村上市立保内小学校  
強い心 豊かな心

〒959-3107

村上市下鍛冶屋264-2

TEL0254-62-2302

FAX0254-62-5553

豊かな体験や行事がもたらすもの

校長 須貝 学

今年の仲秋の名月は、9月13日です。ススキの穂を飾り、月見団子や里芋をお供えして、満月を愛でるご家庭もあるのではないのでしょうか。つい半月前のお盆には、親戚や家族と一緒に墓参りに行ったことでしょうか。四季に富んだ私たちの暮らしは、伝統行事や季節を映し出す様々な歳時にあふれています。

今年ほど成績が良くなる傾向が見られるということです。例えばクリスマスや節分など、家庭内で様々な年中行事を経験し、豊かな体験の多い方が、良い結果に結び付いているのです。また、夏祭りなど地域の行事に参加する体験も関係しているようです。

ベネッセの教育総合研究所が、教育格差の問題をテーマにして興味深い調査結果を公表しています。子どもの「二年間の過ごし方」と「クラス内成績」の関係についての調査です。それによると小学生では、「クラス内成績」が上位の比率は、一年間の行事数の「多い」が57・1%、「ふつう」が48

子どもの豊かな情操を養うには当然のことと言えます。更には言えば、活動の中で、創造力を働かせたり、創意工夫をしたりすることが、思考力や判断力を鍛えていることにつながっていると考えられます。

・7%、「少ない」が40・3%、中学校一、二年生でも同様の傾向が見られたそうです。つまり一年間の行事数が増えるほど「クラス内成績」上位の比率が高くなっているのです。一年間の過ごし方として活動や行事を多く経験してい

五年生の宿泊体験教室は豊かな自然環境の中で、野外炊事やオリエンテーリング、キャンプファイア、そしてカヌーなど貴重な体験を行うことができました。何よりも仲間と一緒に食事をとり、風呂に入り、同じ部屋で寝るといった集団生活は重要です。日頃の生活指導・生徒指導が目指す、社会性の育成や適切な人間関係づくりが、体験的に学べる良い機会なのです。

